

# 信夫山

福島市のシンボル・信仰と文芸、自然の森 信夫山

福島市の中心に位置し当館の借景をなす信夫山は、熊野峠(268m)、羽黒山(264m)、羽山(267m)の信夫三山といわれる三峰からなる山です。別名、青葉山ともいわれました。古くから信仰、修験の山「御山」として人々の崇拝を集め、多くの和歌にも歌枕として詠まれました。羽黒神社や黒沼神社、岩谷観音などの史跡・名所、旧正月に行われる信夫三山暁まいりなど、信夫山の歴史や文化、自然に関する資料を紹介します。

Rがついている資料は、貸出しておりませんので図書館の中でご覧ください。

## 信夫山ガイドブック

R 信夫山	西坂茂 / 著	信夫山保勝会	1941年	L291.1/N2/1
昭和16年に出版された信夫山研究の原点ともいえる資料。神社その他の名所・旧跡、地質学的考察、植物、民間伝承についての記載ほか、焼失前の羽黒神社の写真等が掲載されている。貸出をご希望の方は下記の復刻版をご利用ください。				
信夫山 覆刻版	梅宮茂 / 著	蒼樹出版	1987年	L291.1/U1/1
信夫山ガイドブック	福島市・環境課 / 編 鐵 貞雄 / 監修	福島市役所・環境課	2007年	L291.1/F2/24
福島市制100周年記念事業の一環として福島市環境課が編集したガイドブック。歴史・史跡・名所・ガイドマップ・自然についての記述を中心に、信夫山の環境問題や関係サイトについての記載もある。				
信夫山散策MAP 史跡探訪編	魅力ある福島をめざす会 / 編	魅力ある福島をめざす会	(2001)年	L291.1/M9/1-1
信夫山散策MAP ハイキング編	魅力ある福島をめざす会 / 編	魅力ある福島をめざす会	(2003)年	L291.1/M9/1-2
信夫山日曜散歩	入道 正 / 著	ナカガワ	1985年	L291.1/N8/1
信夫山の歴史や自然、史跡や名所などを多くの写真や図版とともに紹介した信夫山のガイドブック。ふりがなつき。				
信夫山名石めぐり 御山四十八石	村上ひろし / 編	村上ひろし	2003年	L291.1/M10/1
信夫山めぐり ほんとの信夫山の歴史	梅宮茂 / 著	信楽社	1990年	L291.1/U1/2
信夫山に生まれ、信夫山研究60余年の梅宮(西坂)茂氏が書いた信夫山の本。数々の史跡や名所とともに、信夫山の歴史を紹介している。				
信夫山遊歩道地図 Do You know FUKUSIMA	[福島市観光案内所 / 編]	[福島市観光案内所]	(2004)年	L291.1/F39/3
新・福島のは面白 目からウロコの歴史エッセイ	やまひろし / 著	民報印刷	2002年	L211/Y4/2
「信夫山の顔・顔・顔 山伏・トンネル・わらじまつり」 p216-227				
図説日本の歴史 7 図説福島県の歴史	小林清治 / 責任編集	河出書房新社	1989年	L210.1/K3/2
「信夫山歴史散歩」梅宮 茂/著 p198-199				
半沢光夫の福島発・歴史地図 上巻	半沢光夫 / 著	ナカガワ	1992年	L211/H3/1
「信夫山フィールドワーク地図」p9、「信夫山東北部」p10、「五十辺・岩谷観音あたり」p11				

福島郷土文化風物誌 ふくしま散歩 県北編 改訂版	小林金次郎 / 著	西沢書店	1977年	L291.1/K6/3
「信夫山めぐり」 p36-45、「福島 of 三公園(1)小鳥の天国 信夫山公園」 p45-46				
福島市史資料叢書 第30輯	福島市史編纂委員会 / 編	福島市教育委員会	1977年	L211/F3/30
「信達一統志 巻之二」 p20-36				
フクしま探検マップ いきいき故郷再発見	長尾 昌克 / 編・写真	フクレイ	[1998]年	L291.1/N10/1
「信夫山の史跡探検ルート」 p9-16				
ふくしまわが町	大村三良 / 著	岩瀬書店	1987年	L291.1/O1/2
「信夫山地区」 p307-312				
文化誌日本福島県	岩崎敏夫 / [ほか] 編	講談社	1985年	L210.1/K4/1
「特論 信夫山」 梅宮 茂 / 著 p156-157				

## 信仰の森 信夫山

イベント・祭り年鑑 LET'S ふくしま	アドコーポレーション福島 / 企画	福島放送	2003年	L385.2/A3/1-2
「信夫山暁まいり」 p21				
うつくしま祭り50選スペシャル	懸田弘訓 / 著	福島テレビ	2002年	L385.2/K3/1
「信夫三山暁まいり」 p44-45				
熊野信仰と東北 名宝でたどる祈りの歴史	「熊野信仰と東北展」実行委員会 / 編集	「熊野信仰と東北展」実行委員会	2006年	702.192/クマ067
「コラム21 福島信夫山の歴史」 p97-98、「資料解説」 p210				
心の文化財 ふるさと福島を歩く	福島盆地を歩く会 / 編	福島盆地を歩く会	1989年	L291.1/F23/1
「信夫山」 p204-209				
古代信夫の黒沼神社物語	渡辺安衛 / 著	渡辺安衛	1998年	L175.9/W/
「御山の黒沼神社」 p11 - 20				
信夫の里札所めぐり 新しい眼で見る信夫伊達の霊場	梅宮茂 / 著	信楽社	1985年	L186.8/U1/1
「信達札所 第三番御山羽黒山観世音 薬王寺」 p26-29				
信達三十三観音膝栗毛 札所巡りガイド	ややま ひろし / 著	福島民報社	2005年	L186.8/Y3/1-1
「第三番札所 羽黒山観音」 p30-34				
図説福島市の歴史 (福島県の歴史シリーズ)	梅宮 博 / [ほか] 編集	郷土出版社	1999年	L211/U1/1
「信夫山は石姫信仰の山、山伏村」 p104-105				
出羽三山信仰の歴史地理学的研究	岩鼻通明 / 著	名著出版	1992年	188.5/I4
「即身仏 - ホトケになったヒト 信夫山の即身仏と九戸城の鉄門海碑」 p62-67、「信仰圏 - 山と里の交流 出羽三山信仰の諸形態 福島県」 p104-107				
福島県の磨崖仏	佐藤俊一 / 著	蒼海社	1990年	L186.8/S4
「岩谷磨崖仏群」 p24-33				
福島市史 第1巻 原始・古代・中世(通史編1)	福島市史編纂委員会 / 編	福島市教育委員会	1970年	L211/F6/1
「信夫の山伏」 p651-660				
福島市史 別巻1 図説福島市史	福島市史編纂委員会 / 編	福島市教育委員会	1978年	L211/F6/14
「信夫山の古代信仰」 p55-57				
福島市の文化財 (福島市文化財調査報告書 第4集)	福島県教育委員会 / 編	福島市教育委員会	1965年	L709/F3/1-4
「史跡および名勝 岩谷観音(磨崖仏および観音堂境内附近)」 p1-64				

ふくしまのおまつり 「信夫三山曉まいり」 p102-103	東北の祭り刊行会 / 編	東北弘済印刷	1984年	L385/T1/1
ふくしまの磨崖仏 「岩谷観音磨崖仏」 p22-31	小林源重 / 著	小林源重	1997年	L186.8/K7/1
ふくしまの歴史 1 原始・古代 「信夫山はどうしてできたのか」 p6-7、「しのぶの語源」 p258-259、「信夫山に神社と修験道場」 p260-261	ふくしまの歴史編纂委員会 / 編	福島市教育委員会	2005年	L211/F2/3-1
ふくしまの歴史 2 中世 「信夫山の供養塔」 p116-117、「伊達氏と信夫山羽黒修験」 p148-149、「信夫山出土品」 p198-199	ふくしまの歴史編纂委員会 / 編	福島市教育委員会	2006年	L211/F2/3-2
ふくしまの歴史 3 近世 「岩谷磨崖仏群」 p226-227	ふくしまの歴史編纂委員会 / 編	福島市教育委員会	2003年	L211/F2/3-3

## 文芸の森 信夫山

新編日本古典文学全集 12 竹取物語 伊勢物語 大和物語 平中物語 伊勢物語 十五 しのぶ山 p127:歌枕としての信夫山 「しのぶ山しのびてかよふ道もがな人の心のおくも見るべく」	福井貞助他 / 校注・訳	小学館	1994年	918/S2/12
馬方と山姥 陸前・岩代の昔ばなし 「信夫山のごんぼ狐」 p118-119	佐々木徳夫 / 著	本の森	2004年	L388/S13/2
蝦夷・陸奥・歌枕 彷徨其の1 福島編 「福島 信夫山」 p98-101	若槻武雄 / 著	若槻武雄	2007年	L911.1/W9/1
王朝みやび歌枕のロマン 「信夫」 p76,132	秦澄美枝 / 著	澄美枝・アカデミー	2005年	L911.1/H37/1
小道の収集 「福島」 p14-16	長田弘 / 著	講談社	1995年	LA914.6/O2/7
信夫山 石姫皇后悲哀物語	赤間利晴 / 著	凸凹未来企画学舎	2007年	L913.6/A16/1
信夫山碑文集 (不焼庵文庫)	大内貞一 / 著	大内貞一	1978年	L210.02/O3
R 信達歌 考証附録	熊阪軍治郎 / 編註	藻雅堂	1787年	L919.5/K1/3-2
R 信達風土雑記	日下喜兼 / 著	日下喜兼	1740年	L291.1/K1/1
信達民譚集 (再編復刻版) 「湖水の伝説」 p1-5、「山と水とに絡まる話:信夫山」 p87-90	近藤喜一 / 著	ヨークベニマル	1995年	L388/K/2
となりのトトロ アニメ映画『となりのトトロ』の挿入歌である「さんぽ」の歌詞には、福島市ゆかり童話作家・中川李枝子さんが信夫山をイメージして作られた部分が多い。	中川李枝子 / 詩 宮崎駿 / 絵	徳間書店	1988年	P/ミル/
樋口一葉日記 上 「道しばのつゆ(明治25年11月11日)」 p242	樋口一葉 / 〔著〕	岩波書店	2002年	915.6/H4/
樋口一葉日記 翻刻 「道しばのつゆ」 p68	樋口一葉 / 〔著〕	岩波書店	2002年	915.6/H4/
福島県史 第24巻 各論編 第10(民俗 第2) 「元文五年 信達風土雑記」 p981-1008	福島県 / 編	福島県	1967年	L210.1/F/1-24

福島市史資料叢書 第48輯 「福島のいしぶみ」	福島市史編纂委員会 / 編	福島市教育委員会	1986年	L211/F3/48
ふくしまの伝説 (ふくしま文庫 28) 「信夫山(福島市御山)」 p120-121	福島中央テレビ / 企画・編 岩崎敏夫 / 著	FCTサービス出版部	1976年	L081.6/F3/28
ふくしまの文学碑 (ふくしま文庫 30)	福島中央テレビ / 企画・編 岡部俊夫 / 著	FCTサービス出版部	1976年	L081.6/F3/30
福島の民話 (日本の民話 第13)	片平幸三 / 編	未来社	1958年	L388/K4/1-1
「しのぶぎつね」 p30-40: その昔、信夫には加茂左衛門、ごんぼう、長次郎という三ぎつねがいた。信夫山に住んでいたごんぼうは、人を化かすのが上手だったが、加茂左衛門に騙されて、ある寒い晩、黒沼に尻尾を沈め魚釣りをしようとしたところ、尻尾が凍り付いてしまい、魔法の尻尾をなくしてしまった。それからは、人をだますことをやめ、蚕の守護人としてまつられたというお話。				
ふるさと福島の昔話百話 「権坊狐 - 福島市信夫山 - 」 p24-25	小林金次郎 / 著	教育出版センター	1983年	L388/K9/4
R 松平定信退閑雑記 飯坂紀行その他 (福島県立図書館叢書6)	松平定信 / 著	福島県立図書館	1936年	L914.5/M1/4
水原秋桜子全集 第5巻 句集 5 「殉教 昭和43年」 p121	水原秋桜子 / 著	講談社	1979年	911.3/M7/12-5
宮沢賢治歌集 「大正5年7月」 p123	宮沢賢治 / 著	日本書院	1946年	911.16/M4/
明治文学全集 26 根岸派文学集 「原抱一庵篇 闇中政治家」 p285-343	稲垣達郎 / 編	筑摩書房	1981年	918.6/M8/26
明治文学全集 94 明治紀行文学集 「正岡子規篇 はて知らずの記」 p72-90	福田清人 / 編	筑摩書房	1974年	918.6/M8/94

## 自然の森 信夫山

しのぶ野の自然 「信夫山・弁天山」 p1-3	蜂谷剛 / 著	[蜂谷剛]	1991年	L462/H2
信夫山のしおり	福島市 / 編	福島市	2002年	L291.1/F2/14
新ふくしまの低山50 ハイキングガイド 「信夫山」 p36-37	奥田 博 / 著	歴史春秋出版	2006年	L291.09/O5/10
福島市周辺の低山 ファミリーハイクのすすめ 「信夫山」 p121-125	福島登高会 / 編	福島登高会	1985年	L291.1/F15/2
福島市だけの名所あない27 「信夫山」 p9-16、「岩谷観音」 p17-23	ややまひろし / えと文	民報印刷	1995年	L291.1/Y5/2
福島の山野草 「信夫山 横断路植物分布」 p546-547、「信夫山四季の花暦」 p548-552	穂積正 / 著	穂積正	1995年	L472/H2/1
福島の大地の生い立ち (歴春ふくしま文庫 9) 「湖沼伝説」 p16-18、「山の上から魚の化石」 p53-56、「断層と陥没」 p67-71	真鍋 健一 / 著	歴史春秋出版	2004年	L081.6/R1/9
ふるさとと鳥をたずねる 福島県の野鳥 「信夫山」 p87-90	福島県野鳥の会 / 著	福島県野鳥の会	1979年	L488/F1/2

ふるさと福島の四季	安齋三郎 / 著	安齋三郎	1988年	L462/A1/1
「信夫山」 p15-72				

## 戦争と信夫山

図説福島市の歴史 (福島県の歴史シリーズ)	梅宮 博 / (ほか) 編集	郷土出版社	1999年	L211/U1/1
「封印された戦争遺跡」 p220-221				

浜田町界わい 第9号	福島県立福島東高等学校 歴史部 / (編)	福島県立福島東 高等学校歴史部	1995年	L291.1/F21/1-8
福島県立福島東高等学校歴史部の生徒が聞き書きした、信夫山の地下工場を中心とした「1945年の福島」の証言集。				

福島の朝鮮人強制連行真相調査の記録	朝鮮人強制連行福島県真相調 査団日本人側調査団・朝鮮人 側調査団 / 編著	朝鮮人強制連行福 島県真相調査団日 本人側調査団	1993年	L210.7/C1/1
「福島市 信夫山地下工場 - 現地調査 - 」 p2-6、「信夫山地下工場跡の現地調査」 p62-72、「1954年の福島 - 信夫山地下工場 - 」の調査から」 大内寛隆 p82-83				

福島の20世紀 身近な歴史を拾い上げて	ややま ひろし / 著	民報印刷	1998年	L211/Y4/1
「信夫山にあった秘密地下工場と仲見世」 p144-156				

## 描かれた信夫山

奥の細道版画冊	関野準一郎 / 著	文化出版局	1985年	738/S4/3
「福島 美術館」 p28				

風景の調べ 古関裕而スケッチ集	古関裕而 / 絵と文	古関裕而	1988年	LA723.1/K1/1
福島市出身の作曲家・古関裕而氏が、福島県内をはじめとする日本、ヨーロッパ各地の風景を題材として描いたスケッチ集。信夫山が描かれたスケッチも三点ほど掲載されている。「福島盆地」 p26、「信夫山」 p27、「信夫山」 p28				

R 福島県岩代国福島町信夫橋眞景ノ図	辻岡文助 / 画工	伊藤彦七	1885年	L721.8/F1/1(V)
明治時代、信夫橋は福島のすぐれた勝景のひとつであった。南町上方から信夫山までの福島町の町を遠望し、中央に信夫橋をとらえた錦絵。船舶でにぎわう須川や阿武隈川も描かれている。				

## 大相撲のなかの信夫山

郷土が生んだ名力士 大相撲元関脇 信夫山顕彰資料展	保原町教育委員会社会教 育課 / 編	保原町歴史文化 資料館	1995年	L788.1/S3/2
---------------------------	-----------------------	----------------	-------	-------------

郷土力士物語	小沼盛一 / 著	小沼盛一	1976年	L788.1/O1/1
「信夫山 秀之助」 p24-27、「信夫山 治貞」 p30-32				

貴ノ花散る 相撲小説集	もりたなるお / 著	文芸春秋	1990年	L913.6/M12/1
「信夫山映ゆ」 p211-263				

## ホームページ

信夫山.COM	<a href="http://www.shinobuyama.com/">http://www.shinobuyama.com/</a>
信夫山の概要をはじめ、「信夫山のすがた」、「信夫山散策MAP」、「信夫山探訪」、「信夫山おもしろ話」、「信夫山の自然」「信夫山を愛する人々」など、信夫山のさまざまな情報を掲載した、「魅力ある福島をめざす会」によるホームページ。	

信夫山散策路 leokoya net	<a href="http://www.2m.biglobe.ne.jp/leokoya/">http://www.2m.biglobe.ne.jp/leokoya/</a>
「信夫山のライブカメラ」をはじめとし、「信夫三山暁参り」や「御山太々神楽」などが多くの画像とともに紹介されているホームページ。史跡や野鳥・野草などについての情報も掲載されている。	

福島の山々	<a href="http://www.asahi-net.or.jp/QY5S-SOZK/shinobu/shinobu.htm">http://www.asahi-net.or.jp/QY5S-SOZK/shinobu/shinobu.htm</a>
信夫山に登山を考えている方におすすめ、登山ルートや2万5千分の1の地図、ポイントとなる場所の写真も掲載されている。	